

いろいろな 図書館に行ってみよう

日本中には、さまざまな特徴をもつ図書館があります。図書館に行って本や資料を探したり、建物や風景を眺めたりして楽しみましょう。

味の素の文化ライブラリー

東京都港区

食に関する図書のみ4万冊あまりを所蔵する専門の図書館です。
明治から昭和までの希少な本も閲覧できます。また、ウェブサイトで見られる江戸時代の本や錦絵の画像もあります。
昔の料理の再現などで日本の食文化の一端が学べる展示室も併設しています。



六花文庫

北海道札幌市

食に関する書籍や雑誌、図鑑など、8,000冊以上の蔵書があります。
建物を覆うツタは、季節とともに色とりどりに変化します。

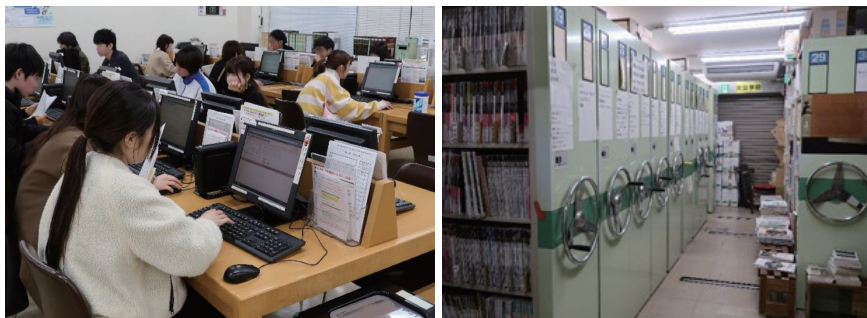


いろいろな 図書館に行ってみよう

大宅壮一文庫

東京都世田谷区

評論家 大宅壮一の雑誌コレクションをもとにして設立された、日本で唯一の雑誌専門図書館です。明治・大正時代から現在に至るまで、さまざまな雑誌、80万冊以上を所蔵しています。



国立国会図書館 国際子ども図書館

東京都台東区

子どもの本を専門に扱う国立の図書館です。明治時代に建てられた「帝国図書館」の建物を、現代の技術で保存、改築しています。声に出して読み聞かせもできる部屋や、世界の国や地域の本、外国語に翻訳された日本の絵本などがある部屋もあります。



いろいろな 図書館に行ってみよう

武蔵野市立 ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス 東京都武蔵野市

カフェが併設されていて、ゆっくり読書を楽しめるほか、市民活動の拠点としての施設もあります。
本を読みに行くだけでなく、地域のさまざまな情報にふれることもできるようになっています。



伊万里市民図書館 佐賀県伊万里市

市と市民とが一緒に考えてつくられた図書館です。
テラスや中庭では飲食もできます。
図書館の活動を市民が支える図書館ボランティアなどを、全国に先駆けて試みています。



いろいろな 図書館に行ってみよう

みんなの森 ぎふメディアコスモス 岐阜県岐阜市

図書館を中核として、市民活動交流センター、多文化交流プラザ、展示ギャラリーなどからなる複合文化施設です。誰もが気軽に集え、本や情報を通じて人と街をつなぐ、公園のような滞在型図書館です。天井は、岐阜産のヒノキ材を組み合わせて作られています。



(画像提供：各図書館)

オーテピア高知図書館・オーテピア高知声と点字の図書館 高知県高知市

複合施設「オーテピア」にある「オーテピア高知図書館」（2階～4階）は、高知県立図書館と高知市立市民図書館が共同運営する中四国最大級の図書館です。課題解決を支援する地域の情報拠点として、県民・市民の読書環境や情報環境の改善に取り組んでいます。「オーテピア高知声と点字の図書館」（1階）は、障がいや病気などさまざまな理由で本を読むことが難しい人のための施設です。バリアフリー資料である録音図書、点字図書、マルチメディアデージー図書や、拡大読書器などの読書支援機器を豊富にそろえ、利用者のサポートをしています。

